

## 生徒・生活指導の方針

本校は情報学科のみで構成されている小規模な専門学校であるので、その利点を生かし学生一人一人に対してきめ細やかな生活指導を行っている。学生生活を通して豊かな人間性を涵養し、学生それぞれが持つ多様な個性、資質・能力を十分に発揮できるように、ホームルーム担任をはじめとしてキャリアアドバイザー、さらには事務職員・校長まで全職員が一致協力して学生の生活指導全般にあたっている。具体的には入学後の学校生活の中での交友関係や勉強についての悩み事、就職・進学・編入学などについてのカウンセリングなどメンタル面も含めて幅広く相談にのっている。また、経済的支援を必要とする学生に対しては日本学生支援機構などの奨学金制度を推奨しサポート体制を拡充している。

ホームルーム担任は学校生活の中でも、5月のボーリング大会、9月の体育大会、10月の1日バス旅行などをともに運営し、学生と共に学校生活をより充実させるように指導にあたっている。学校生活は楽しい事もあり、また思いがけなく病気などで学校を休む事などもあるが、学生達が崇城大学専門学校を卒業して良かった、充実した学生生活が送れたと言えるように教職員一同、学生指導に当たっている。